



NEWS LETTER

ぐんま地域共創パートナーズ株式会社

前橋市元総社町 194 〒371-8611

電話 050-3612-4544 (代表)

2026年1月30日

公益財団法人群馬県観光物産国際協会との 「観光地域づくり及び地域振興」に関する包括連携協定締結および 「群馬サステナブル観光ファンド」の組成について

ぐんま地域共創パートナーズ(代表取締役 鏡山 英男、以下「GRASP」)と 群馬銀行(頭取 深井 彰彦)は、2026年1月30日に公益財団法人群馬県観光物産国際協会(理事長 岩崎 真人)と、群馬県内における観光地域づくりおよび地域振興を推進するための包括連携協定書(以下、「本協定」)を締結しましたので、お知らせいたします。

本協定は、「サステナブルな観光地づくり」をテーマとして、群馬県内の観光資源を生かした地域振興、多文化共生の促進、地域事業者支援など多様な分野において三者が連携し、地域の魅力向上と持続可能な地域づくりの実現を目指すものです。

さらに、本協定の具体的な取り組みとして、群馬県内の金融機関や観光関連事業者と連携し「群馬サステナブル観光ファンド」の組成を進めております(2026年3月組成予定)。本ファンドは、群馬県内全域の観光地等を投資対象とし、①空き家・空き店舗等の再活用、②サステナブルツーリズムを意識した環境負荷低減、③外国人労働者の雇用定着の3点を投資テーマとして、地域の課題解決に対して貢献することを目的としております。

今回の協定締結を契機として、群馬県観光物産国際協会や地域金融機関、事業者との連携をさらに深め、地域の魅力向上と持続可能な地域経済の実現に向けた取り組みを一層強化してまいります。

記

＜本協定の概要＞

協定締結者	株式会社群馬銀行 ぐんま地域共創パートナーズ株式会社 公益財団法人群馬県観光物産国際協会
締結日	2026年1月30日(金)
連携事項	1. 観光地域づくり支援 2. 多文化共生・インバウンド対応 3. 地域事業者の支援・連携 4. 情報発信・デジタルマーケティング 5. 教育・研修・人材育成 6. SDGs・サステナビリティ対応

＜連携協定締結先概要＞

法 人 名	公益財団法人群馬県観光物産国際協会
代 表 者	理事長 岩崎 真人
設 立	1990年10月30日
所 在 地	群馬県前橋市大手町2丁目1番1号 群馬会館3階
事 業 概 要	1. 国際交流に関する事業 2. 観光物産振興・推進に関する事業

＜群馬サステナブル観光ファンドの概要＞

本ファンドは、国の事業である休眠預金活用事業^{*1}の採択を受け、休眠預金を活用した社会的インパクト投資^{*2}の手法を用いるものです。広域の観光活性化をテーマとしたインパクト投資において、休眠預金を活用し、都道府県の関係団体や多数の地域金融機関が出資者となりファンド組成を行うことは、国内初の取り組みとなります。

本ファンドは、群馬銀行グループの中期経営計画の戦略テーマである「サステナブルな地域経済構築への挑戦」を観光分野で具体化する施策となります。GRASPは本ファンドを通じ、地域産業の持続性および観光地の付加価値向上を実現し地域経済の好循環を生み出すことを目指します。

* 1 :「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」に基づき、10年以上取引のない預金等を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する制度。

* 2 : 経済的リターンと社会課題解決の両立を目指す投資手法。

フ ァ ン ド 名 称	群馬サステナブル観光投資事業有限責任組合
フ ァ ン ド 総 額	10億円
無限責任組合員(GP)	ぐんま地域共創パートナーズ株式会社
有限責任組合員(LP)	一般財団法人日本民間公益活動連携機構、公益財団法人群馬県観光物産国際協会、群馬銀行、群馬県内地域金融機関、観光関連事業会社
投 資 対 象	1. 群馬県内観光地での空き家再活用資金 2. エネルギー地産地消のためのプロジェクト資金等 3. 外国人労働者の定着支援プログラム開発・運営資金

以上

本件に関するお問い合わせ先
ぐんま地域共創パートナーズ株式会社
地域共創事業部 鈴木太郎
TEL 050-3612-4544 (代表)

～私たちは「つなぐ」力で 地域の未来をつむぎます～